

お客様の情報を守らなければ、ブランドに大ダメージ。売上と信頼を守るために。

導入会社プロフィール

- 人数：約500名
事業所数：16拠点
- 事業概要：
食料、飲料の製造および販売。



背景

- 導入企業様が守りたいデータとは？
 - お客様の個人情報
お客様相談室で受けているお客様の情報。
キャンペーンに応募された応募者リスト。
- 導入目的は？
 - 個人情報が漏えい、盗難・紛失などに遭った場合、ブランド力が失墜し、目に見えて売上に悪影響を与えることは必至。そのため、機密情報を保護するために導入。

導入製品

COMBO-Mini(2007年3月販売終了製品)



導入効果

- 『生産性との兼ね合いがポイント。
強化しても運用し続けられるセキュリティを』
情報セキュリティは、導入すればするほど、生産性が落ちていきます。指紋認証は非常に簡単に違うことができるので、生産性を落とさずにセキュリティを強化することができました。
- 『指紋認証で社員のセキュリティ意識改革』
PCログオンのセキュリティ強化は、社員の意識改革にも役立っています。指紋認証で物理的に「指をなぞる」という行為が、簡易でありながら、社員の意識改革に貢献しています。

採用理由

- 生体認証であれば、パスワード入力を代替でき、情報漏えいの危険性を抑制できたから。
- 他社の指紋認証製品と併せて検証した所、一番性能が良かったため。
- ISO27001(ISMS)を参考としている会社の方針により、生体認証、指紋認証を導入することに。

Q「導入を決めた背景を教えてください」

A「当社では、エンドユーザのお客様、消費者様との密接な関わりをもった事業であるため、個人情報の漏えいは、**ブランド力の失墜につながると危機感を抱いていました**。私たちが扱う情報は、日々私どもの商品を手にとり選んで下さっているお客様だから、万が一、個人情報の漏えいが起こってしまった場合、おそらく、その翌日から売上に目に見える影響を与えることになるでしょう。

だからこそ、数年前からセキュリティ対策を入れており、**PCログオンへのアクセスセキュリティとして指紋認証を導入**しました。また、ISO27001(ISMS)を参考としている企業グループ方針という法的な背景もあります。」

Q「情報セキュリティ管理者として守るべきものについて教えてください」

A「まず、先ほども述べましたが漏洩による売上への影響が大きい**個人情報**。そして、**アクセスのログ**になります。社内の人間がどのような情報にアクセスしているか、どのような外部情報を取得しているかを管理しています。月に一回取得したログをチェックして、**社内の生産性を上げる**ことを実施しているためその情報の機密性と完全性は重要なものだと考えています。」

Q「御社におけるセキュリティ対策を教えてください」

A「社内のWindows OSのセキュリティを高めるために指紋認証を導入していますが、他にハードディスク暗号化ソフトも用いています。業務データは基本的にサーバに全て移し、PCにデータを残さない運用形態を取っています。」

「ただし、文書の保全についてはマンパワーで振り分けるしかなく、業務の生産性を落としています。文書については、機密性、完全性、可用性といった側面を考慮したフォルダ構造に基づいて、各個人でファイルを整理することを義務付けていますが、厳密に実施すると生産性を落とすことになりかねません。

セキュリティは強化するほど生産性が落ちることについては否定できません。しかし、情報セキュリティ管理者が**セキュリティ面で会社に対して損害を与えた場合のリスクを考え、会社側に訴えていくことが、大切なことであると考えています。**」

